

施工計画書作成時チェックシート

受注者は、本チェックシートで施工計画書の内容をチェックし、施工計画書に添付して提出してください。

全般

チェック結果記入欄

☐ 15項目を記載しているか。

1. 工事概要

- ☐ 概要：工事名、工事場所、工期、請負代金
- ☐ 発注者：発注課、住所、主任監督員・監督員
- ☐ 受注者：会社名・住所・電話番号・現場代理人・主任(監理)技術者等
- ☐ 標示板の記載：〇〇をつくっています等
- ☐ 工事内容：発注者が作成・提供した数量総括表の写しを添付してよい

2. 計画工程表

- ☐ 主要な工種毎に始期・終期を示しているか（ネットワーク又はバーチャート）
- ☐ 現場条件を考慮した工程か（出水期、交通規制など）

3. 現場組織表

- ☐ 現場組織表：現場の組織編成、命令系統、業務分担の分かる内容か
- ☐ 担当技術者：設置する場合、氏名・担当内容・従事期間を記載したか（コリンズと同内容）
- ☐ 作業主任者：労働安全衛生法に基づいて漏れなく選任し、記載したか

4. 安全管理

- ☐ 安全管理組織：労働安全衛生法で定められた責任者を記載したか
- ☐ 危険物を扱う場合：危険物名称・取扱責任者・適用法規・使用予定量等を記載したか
- ☐ 火気を使用する場合：使用場所及び日時、消火設備等の火災予防を記載したか
- ☐ 安全巡視：巡視場所、頻度を記載したか
- ☐ 安全に関する研修・訓練等：0.5日/月以上、作業員全員が参加する計画か（別日でも可）
- ☐ 安全施工サイクル：現場での1日の対応を記載したか（行事名・時期・内容・参加者）
- ☐ 安全点検：点検者、時期、点検事項を記載したか（チェックリスト添付でも可）
- ☐ 事故発生時の連絡体制：発注者(休日・夜間含む)、関係機関を漏れなく記載したか
- ☐ 気象警報発令時や地震時の対応、作業中止/再開の基準や確認方法を記載したか
- ☐ 急傾斜地崩壊防止工事：共通仕様書や特記仕様書に基づく安全管理を記載したか

5. 指定機械

- ☐ 設計図書で指定されている機械の機種・規格・使用工種・排ガス規制等を記載したか
- ☐ 設計図書で機械が指定されていない場合、「指定機械なし」と記載したか

6. 主要船舶・機械

- ☐ 実際に使用する指定機械以外の主な機械等について、機種・規格・使用工種を記載したか

7. 主要資材 【注意】工事材料使用承諾願とは目的が異なる。全ての資材について記載する必要はない。

- ☐ 主要な材料について、品質確認手法（材料試験方法、品質証明書等）を記載したか

8. 施工方法

- ☐ 全体の工種フロー：準備・後片付けを含む、各工種の流れを記載したか
- ☐ 全体の工種フロー：中間検査等は、事前に監督職員と打合せして、実施時期を記載したか
- ☐ 準備工：設計図書の照査、工事測量（仮BMや用地境界等）を行うことを記載したか
- ☐ 準備工：地下埋設や架空の支障物件の調査、試掘、防護等の対応を記載したか
- ☐ 車両系建設機械の使用に係る危険防止、施工の安全対策を具体的に記載したか
- ☐ 施工条件書や特記仕様書等の指示に対応したか
- ☐ 土木工事共通仕様書で、施工計画書への記載が必要とされている事項に漏れはないか

施工計画書作成時チェックシート

9. 施工管理

- ☐ 工程管理：毎月末の工事履行報告書提出【契約額3,000万円以上 or 中間前払金 or 監督職員指示】
- ☐ 出来形管理：管理項目が山口県土木管理施工基準等と合致しており、漏れがないか
- ☐ 出来形管理：山口県土木管理施工基準等が無い管理基準は、監督職員と別途協議したか
- ☐ 品質管理：管理項目が山口県土木管理施工基準等と合致しており、漏れがないか
- ☐ 品質管理：山口県土木管理施工基準等が無い管理基準は、監督職員と別途協議したか
- ☐ 出来形管理、品質管理：社内基準で管理する場合は、基準等を記載【任意事項】
- ☐ 写真管理：完成後に不可視となる出来形部分を考慮して計画したか
- ☐ 写真管理：管理基準に定めていない不要な写真を含んでいないか(監督職員の立会状況写真等)
- ☐ 段階確認：共通仕様書や特記仕様書を確認し、確認時期・確認項目を漏れなく記載したか

10. 緊急時の体制及び内容

- ☐ 緊急時の体制（組織、連絡系統図、巡視・報告基準、資機材の確保等）を定めたか
- ☐ 迅速な対応を行うための作業員への周知方法等を定めたか
- ☐ 連絡体制：発注者(休日・夜間含む)、関係機関を漏れなく記載したか
- ☐ 現場条件に応じた体制か（周辺住民、交通規制、急傾斜地崩壊対策工事、砂防工事など）

11. 交通管理

- ☐ 交通安全対策：現場の特性をふまえ、現場内および現場外の具体的な対策を講じたか
- ☐ 大量の土砂や資材等をダンプトラック等で運搬する場合：交通安全等の計画を記載したか
- ☐ 保安施設：設置時期、設置個所、車両出入口の管理、第三者への安全対策等を講じたか
- ☐ 交通安全対策：現場の特性をふまえ、現場内および現場外の具体的な対策を講じたか
- ☐ 交通誘導員配置計画：配置計画（人数、配置箇所、期間）を記載したか
- ☐ 主要資材等の搬入・搬出の経路を適切に選定し、記載したか
- ☐ 過積載防止対策：具体的な対策を講じたか
- ☐ 工事用道路を指定された場合：新設、改良、維持、管理、補修、使用方法等を記載したか

12. 環境対策

- ☐ 騒音・振動対策：作業時の遵守事項、規制値と計測方法などを具体的に記載したか
- ☐ 水質汚濁対策：監視や対策の方法(設置する施設、放流先等)を具体的に記載したか
- ☐ 粉塵・塵埃対策：現場内・現場周辺や運搬経路での対策を具体的に記載したか
- ☐ 苦情対応：環境問題に関する苦情への対応を記載したか（交渉等の記録、監督職員への報告等）

13. 現場作業環境の整備 【注意】熱中症対策や現場環境改善費の設計変更は、別途協議すること。

- ☐ 工事区域内：現場内の清掃や整理整頓、周辺住民への配慮事項等を具体的に記載したか
- ☐ 労働・衛生環境：現場事務所、休憩所、トイレの設置計画等を記載したか

14. 再生資源の利用促進と建設副産物の適正処理方法

- ☐ 再生資源利用計画書(COBRIS様式)を添付したか 【対象資材を搬入する場合】
- ☐ 再生資源利用促進計画書(COBRIS様式)を添付したか 【対象建設副産物が発生する場合】
- ☐ 再生資源利用促進計画書の確認結果票を添付したか 【500m3以上の建設発生土を搬出する場合】
- ☐ 建設廃棄物処理委託契約書および処理業者の許可書の写し、搬出経路図を添付したか
- ☐ 建設廃棄物の処理施設は、施工条件書の条件を満足する施設か（処理の目的、中間処理等）
- ☐ 建設発生土：処理方法、排水計画、場内維持等を記載したか

15. その他

- ☐ 官公庁等への届出等に漏れはないか(例：道路使用、通行制限、特車、特定建設作業、建設工事計画届等)
- ☐ 地元周知：周知の対象、時期、監督職員との事前調整等を具体的に記載したか
- ☐ 苦情対応：地元関係者等から苦情があった場合の対応を定め、記載したか
- ☐ 漁業権者：着工前の協議、監督職員との事前調整等を具体的に記載したか
- ☐ 総合評価：「技能士等の活用」で評価された場合、様式10及び資格証明書類を添付したか
- ☐ 提出資料等：特記仕様書等を参照し、具体的に記載したか(例：施工図、コンクリート施工記録)

※本紙（留意点）は、提出不要です。

「施工計画書作成時チェックシート」使用上の留意点など

- ・本チェックシートは、山口市上下水道局発注の土木工事等における留意事項を統一的に定めたものです。
- ・受注者は、施工計画書を作成する際に活用し、発注者に提出する際に本チェックシートを施工計画書に添付してください。
- ・各項目のチェック欄は、プルダウンで選択入力できます。（手書きも可能です）
- ・情報共有システムを活用する工事では、データ添付（PDFまたはExcel）を想定していますが、手書きした紙をスキャンして添付しても構いません。
- ・チェックシートの項目は削除しないでください。（対象外は「－」としてください。）
- ・施工計画書と同時に提出するため、本シートへの工事名や記入者名の記入は不要です。